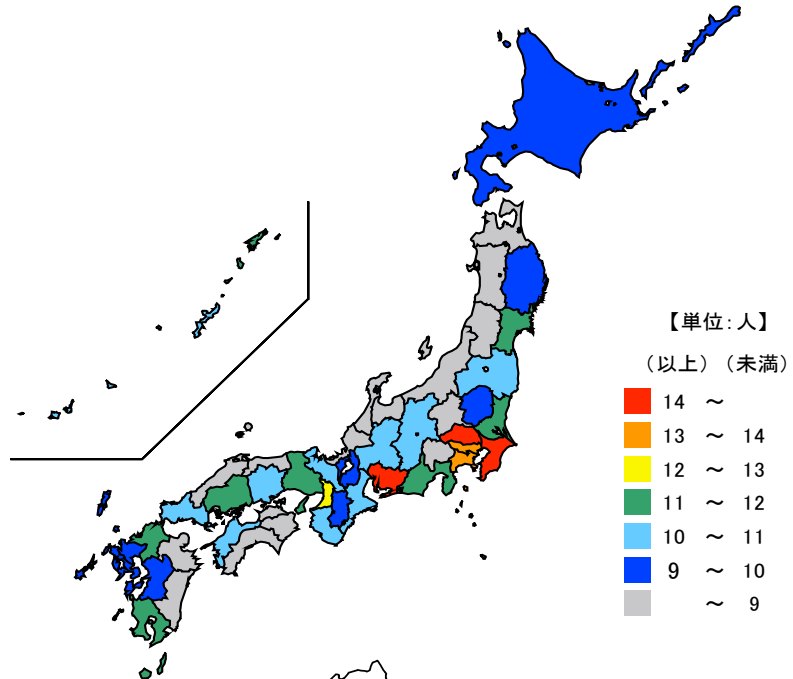


● 幼稚園園児数(教員1人当たり)

令和2年5月1日

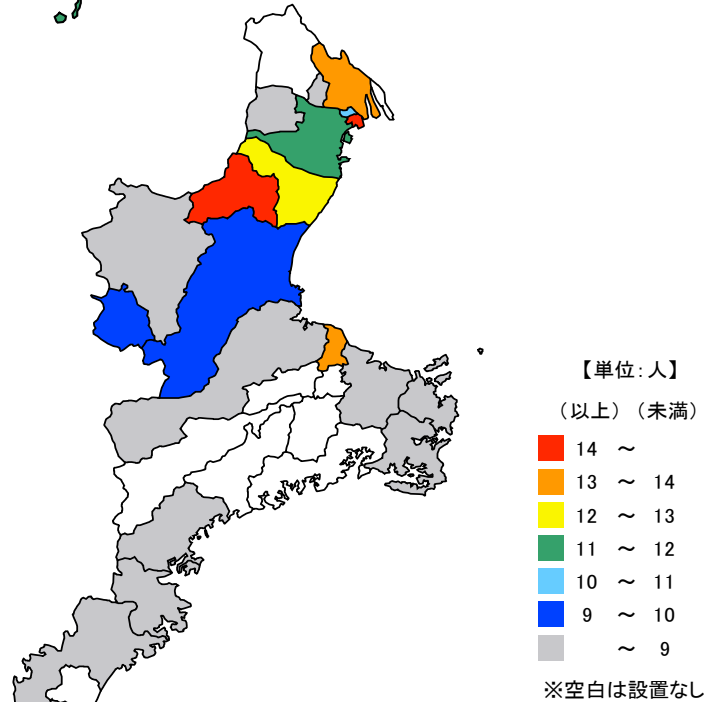
単位：人

都道府県	値	順位
全 国	11.75	
愛 知 県	15.06	1
千 葉 県	14.44	2
埼 玉 県	14.24	3
神 奈 川 県	13.73	4
東 京 都	13.37	5
三 重 県	10.14	21
新 潟 県	7.40	43
青 森 県	7.28	44
島 根 県	7.24	45
秋 田 県	6.82	46
福 井 県	5.85	47



単位：人

市 町	値	順位
亀 山 市	14.69	1
川 越 町	14.00	2
明 和 町	13.80	3
桑 名 市	13.58	4
鈴 鹿 市	12.99	5
四 日 市 市	11.59	6
朝 日 町	10.78	7
名 張 市	9.88	8
津 市	9.52	9
伊 賀 市	8.59	10
東 員 町	8.48	11
志 摩 市	8.45	12
伊 勢 市	7.79	13
紀 宝 町	7.50	14
松 阪 市	7.43	15
鳥 羽 市	6.00	16
熊 野 市	5.29	17
菰 野 町	4.42	18
尾 鷲 市	3.50	19
紀 北 町	3.25	20
いなべ市	-	-
木曾岬町	-	-
多気町	-	-
大台町	-	-
玉城町	-	-
度会町	-	-
大紀町	-	-
南伊勢町	-	-
御 浜 町	-	-



令和2年5月1日現在の三重県の教員1人当たりの幼稚園園児数は10.14人で、全国順位は21位となっています。

県内では、亀山市、川越町、明和町等で多くなっています。

【資料出所】

文部科学省「学校基本調査」

【算出方法】

幼稚園園児数÷幼稚園教員数(本務者)

【備考】

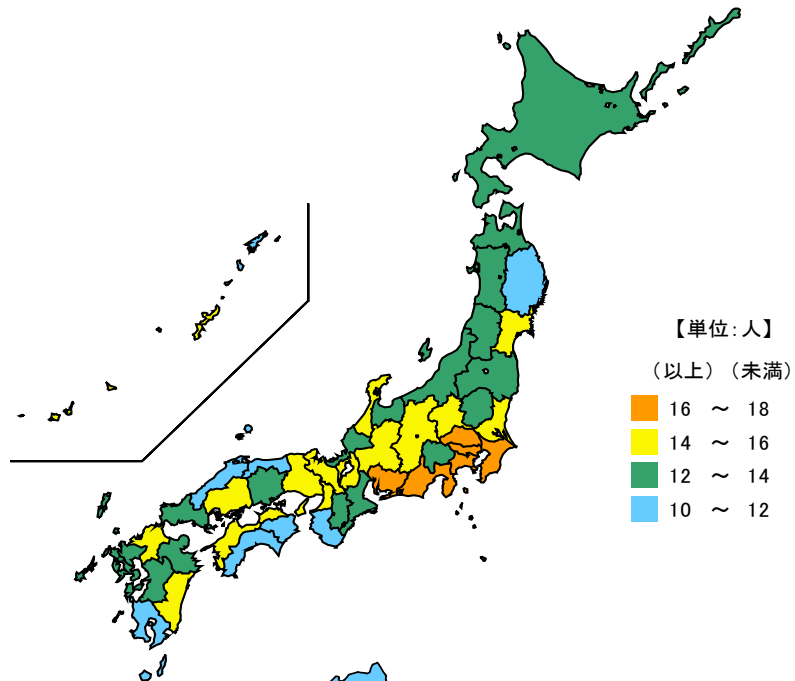
幼保連携型認定こども園は含まない。

● 小学校児童数(教員1人当たり)

令和2年5月1日

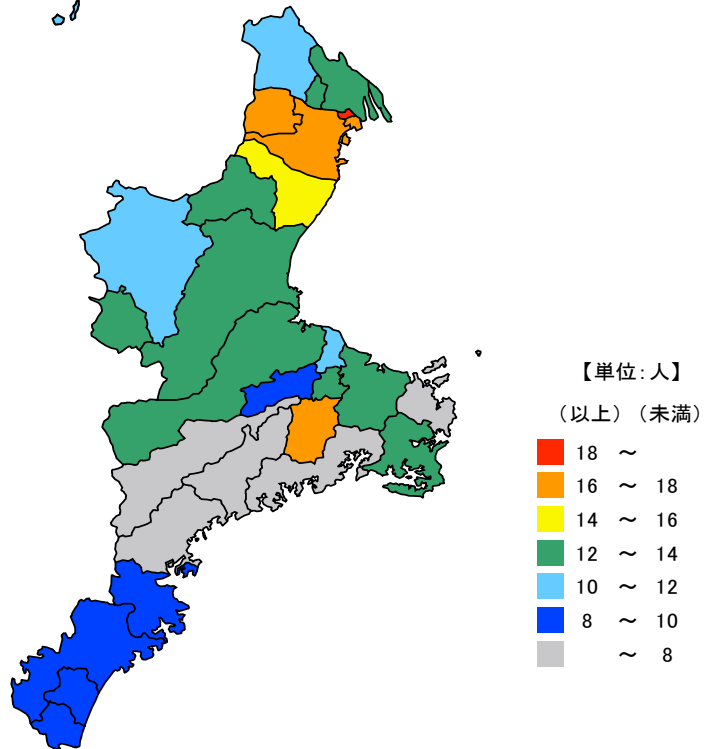
単位：人

都道府県	値	順位
全 国	14.91	
埼 玉 県	17.61	1
神 奈 川 県	17.44	2
東 京 都	17.39	3
千 葉 県	16.79	4
愛 知 県	16.74	5
三 重 県	13.42	28
鳥 取 県	11.69	43
和 歌 山 県	11.37	44
徳 島 県	11.36	45
高 知 県	10.75	46
島 根 県	10.73	47



単位：人

市 町	値	順位
朝 日 町	18.73	1
四 日 市 市	17.12	2
川 越 町	16.75	3
菰 野 町	16.52	4
度 会 町	16.52	5
鈴 鹿 市	15.40	6
東 員 町	13.96	7
伊 勢 市	13.90	8
名 張 市	13.89	9
志 摩 市	13.84	10
玉 城 町	13.64	11
津 市	13.56	12
桑 名 市	13.52	13
亀 山 市	12.52	14
木 曾 岬 町	12.45	15
松 阪 市	12.02	16
い な べ 市	11.82	17
明 和 町	10.88	18
伊 賀 市	10.82	19
多 気 町	9.57	20
尾 鷲 市	8.90	21
御 浜 町	8.55	22
紀 宝 町	8.32	23
熊 野 市	8.14	24
南 伊 勢 町	7.94	25
鳥 羽 市	7.49	26
大 台 町	7.04	27
紀 北 町	5.80	28
大 紀 町	5.70	29



令和2年5月1日現在の三重県の小学校の教員1人当たり児童数は13.42人で、全国順位は28位となっています。

県内では、少ない方から、大紀町、紀北町、大台町の順となっており、一方、朝日町、四日市市、川越町等で多くなっています。

【資料出所】

文部科学省「学校基本調査」

【算出方法】

小学校児童数÷小学校教員数(本務者)

【備考】

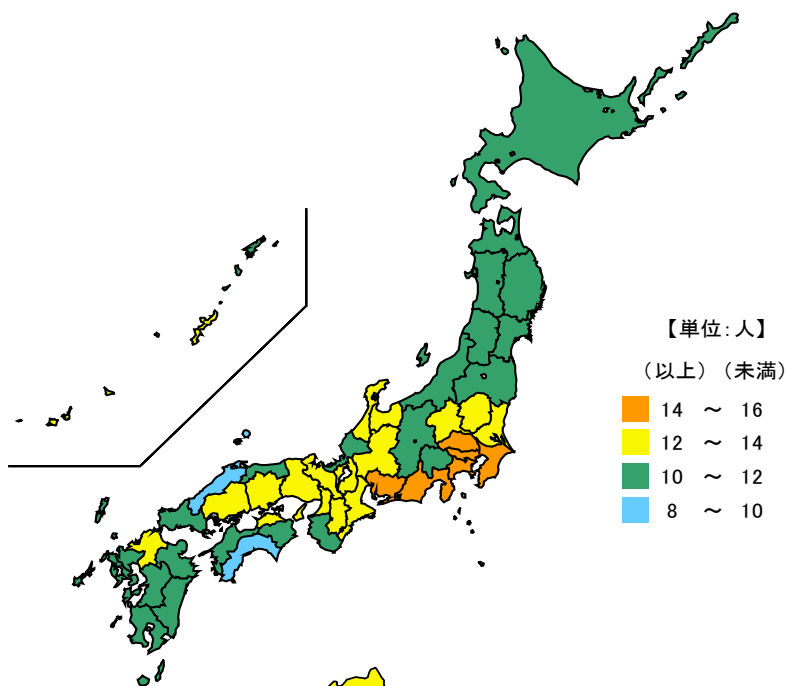
義務教育学校(小・中学校の9年間を1つにした学校種)は含まない。

● 中学校生徒数(教員1人当たり)

令和2年5月1日

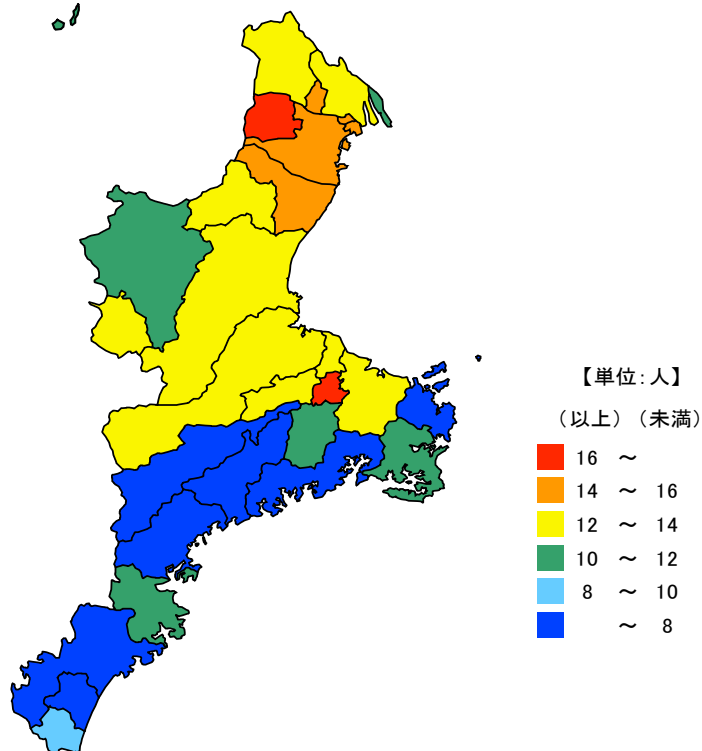
単位：人

都道府県	値	順位
全 国	13.01	
東京都	15.42	1
神奈川県	15.34	2
愛知県	15.06	3
埼玉県	14.90	4
千葉県	14.52	5
三重県	12.59	19
秋田県	10.15	43
青森県	10.07	44
徳島県	10.00	45
島根県	9.21	46
高知県	8.17	47



単位：人

市 町	値	順位
玉 城 町	16.59	1
菰 野 町	16.00	2
朝 日 町	15.34	3
川 越 町	14.67	4
鈴 鹿 市	14.61	5
東 員 町	14.21	6
四 日 市 市	14.09	7
名 張 市 市	13.48	8
伊 勢 市 市	13.36	9
桑 名 市 市	13.35	10
津 市 市	12.93	11
明 和 町	12.85	12
亀 山 市 市	12.75	13
松 阪 市 市	12.74	14
多 気 町	12.67	15
いなべ市	12.29	16
度 会 町	10.83	17
志 摩 市	10.45	18
木 曽 岬 町	10.31	19
尾 鷲 市 市	10.22	20
伊 賀 市 市	10.15	21
紀 宝 町	8.03	22
南伊勢町	7.13	23
大 台 町	6.86	24
大 紀 町	6.42	25
鳥 羽 市 市	6.00	26
紀 北 町	5.95	27
御 浜 町	5.75	28
熊 野 市 市	5.50	29



令和2年5月1日現在の三重県の中学校の教員1人当たり生徒数は12.59人で、全国順位は19位となっています。

県内では、少ない方から、熊野市、御浜町、紀北町の順となっており、一方、玉城町、菰野町、朝日町等で多くなっています。

【資料出所】

文部科学省「学校基本調査」

【算出方法】

中学校生徒数÷中学校教員数(本務者)

【備考】

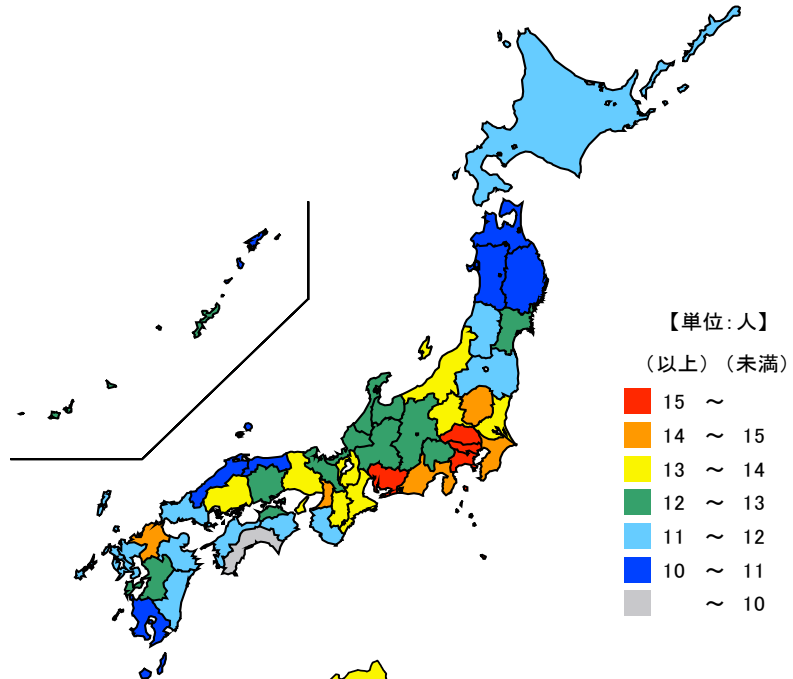
義務教育学校(小・中学校の9年間を1つにした学校種)及び中等教育学校(中学・高校の6年間を1つにした学校種)は含まない。

● 高等学校生徒数(教員1人当たり)

令和2年5月1日

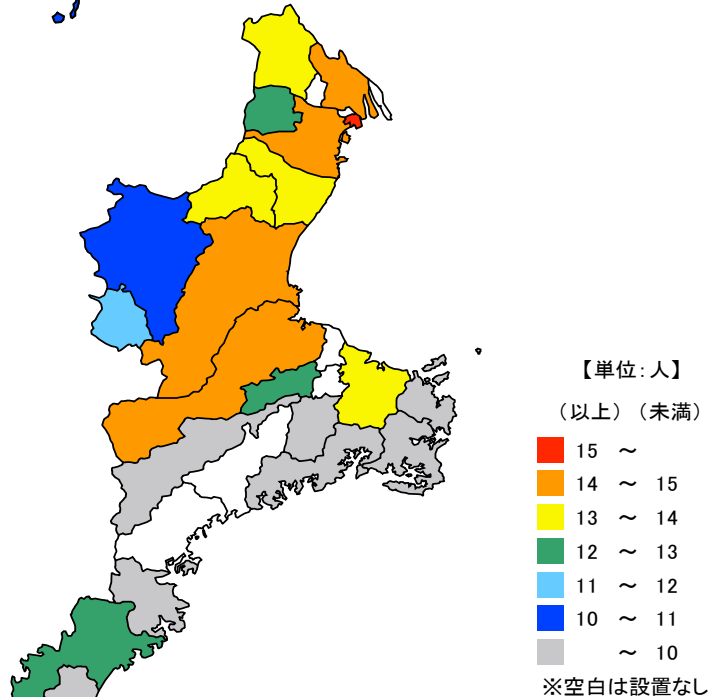
単位：人

都道府県	値	順位
全 国	13.49	
東京都	15.91	1
神奈川県	15.41	2
愛知県	15.40	3
埼玉県	15.14	4
千葉県	14.91	5
三重県	13.20	14
岩手県	10.69	43
鳥取県	10.49	44
鹿児島県	10.49	45
島根県	10.18	46
高知県	8.77	47



単位：人

市 町	値	順位
川越町	15.57	1
松阪市	14.76	2
四日市市	14.17	3
津市	14.02	4
桑名市	14.01	5
亀山市	13.71	6
いなべ市	13.60	7
伊勢市	13.57	8
鈴鹿市	13.53	9
多気町	12.77	10
菰野町	12.57	11
熊野市	12.07	12
名張市	11.81	13
伊賀市	10.20	14
志摩市	9.04	15
尾鷲市	8.31	16
度会町	8.29	17
御浜町	6.89	18
鳥羽市	6.21	19
大台町	5.15	20
南伊勢町	2.50	21
木曾岬町	-	-
東員町	-	-
朝日町	-	-
明和町	-	-
玉城町	-	-
大紀町	-	-
紀北町	-	-
紀宝町	-	-



令和2年5月1日現在の三重県高等学校の教員1人当たり生徒数は13.20人で、全国順位は14位となっています。
県内では、川越町、松阪市、四日市市等で多くなっています。

【資料出所】

文部科学省「学校基本調査」

【算出方法】

高等学校生徒数÷高等学校教員数(本務者)

【備考】

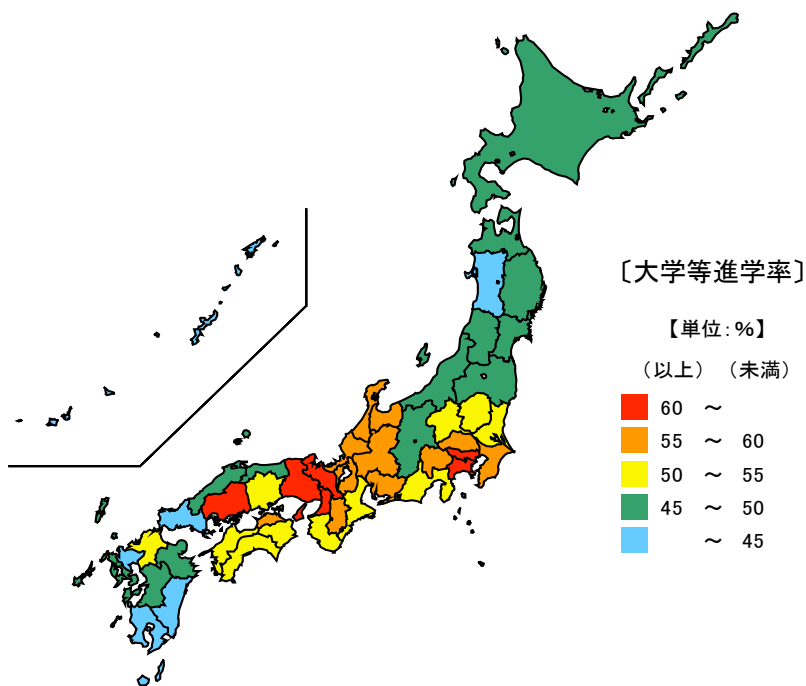
通信制課程は含まない。また、中等教育学校(中学・高校の6年間を1つにした学校種)は含まない。

● 高等学校卒業者の進学率

令和2年3月卒業

大学等進学率 単位：%

都道府県	値	順位
全 国	55.8	
京 都 府	67.8	1
東 京 都	66.6	2
兵 庫 県	62.5	3
大 阪 府	61.8	4
広 島 県	61.3	5
三 重 県	51.1	28
宮 崎 県	44.9	43
山 口 県	44.3	44
佐 賀 県	43.6	45
鹿 児 島 県	43.5	46
沖 縄 県	40.8	47

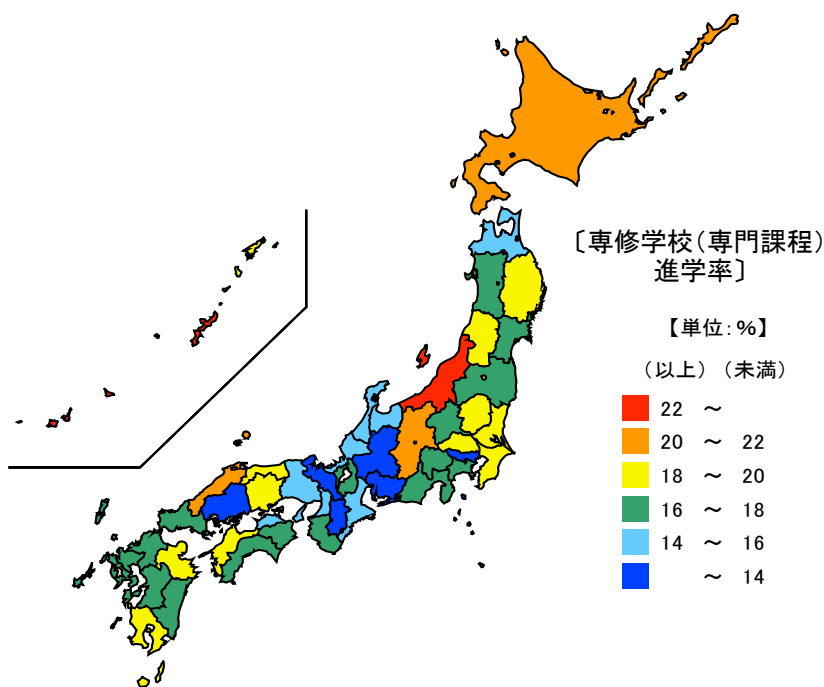


3

専修学校（専門課程）進学率

単位：%

都道府県	値	順位
全 国	16.9	
新 潟 県	26.0	1
沖 縄 県	25.8	2
長 野 県	21.9	3
北 海 道	21.7	4
島 根 県	21.6	5
三 重 県	14.7	39
奈 良 県	13.7	43
岐 阜 県	13.6	44
愛 知 県	13.3	45
広 島 県	12.6	46
東 京 都	12.2	47



令和2年3月の三重県の高等学校卒業者（全日制、定時制）の大学等進学率は51.1%で、全国順位は28位、専修学校（専門課程）進学率は14.7%で、全国順位は39位となっています。

【資料出所】

文部科学省「学校基本調査」

【備考】

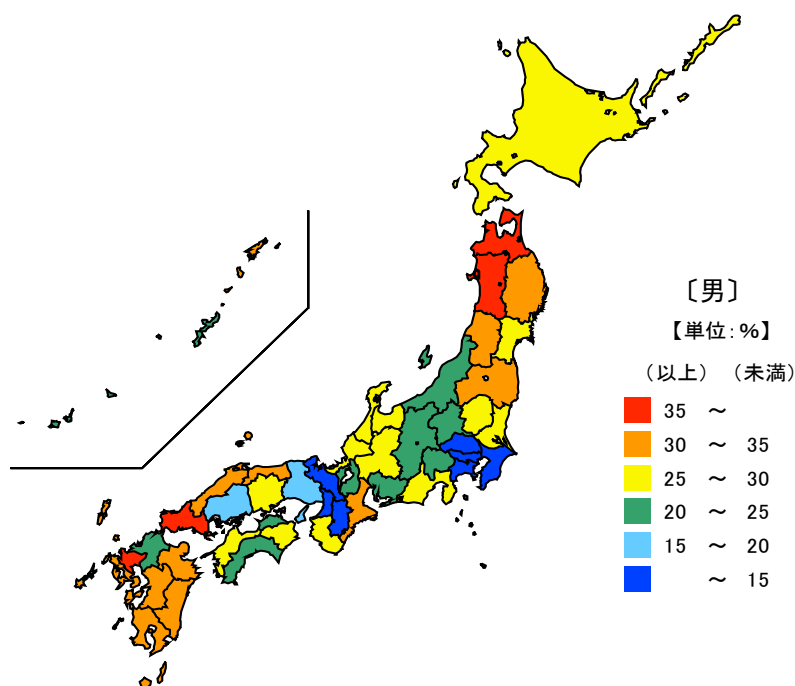
大学等：大学（学部）、短期大学（本科）、大学・短期大学の通信教育部（正規の課程）及び放送大学（全科履修生）、大学・短期大学（別科）、高等学校（専攻科）、特別支援学校高等部（専攻科）

● 高等学校卒業者に占める就職者の割合

令和2年3月卒業

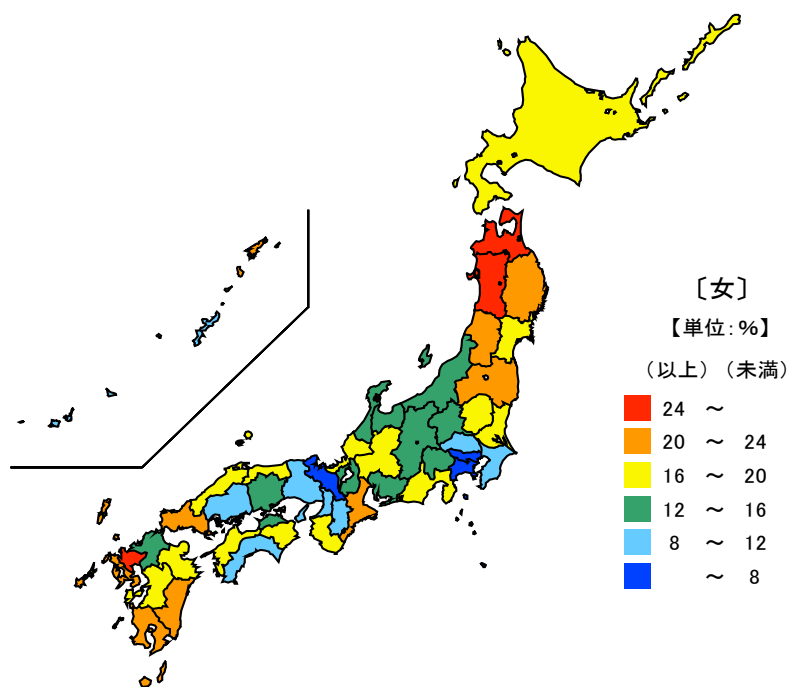
男 単位：％

都道府県	値	順位
全 国	21.2	
山 口 県	39.0	1
佐 賀 県	38.9	2
秋 田 県	37.4	3
青 森 県	35.0	4
福 島 県	34.8	5
三 重 県	32.4	13
大 阪 府	14.2	43
奈 良 県	13.9	44
京 都 府	10.7	45
神 奈 川 県	10.1	46
東 京 都	7.6	47



女 単位：％

都道府県	値	順位
全 国	13.5	
佐 賀 県	26.2	1
青 森 県	24.8	2
秋 田 県	24.4	3
福 島 県	23.1	4
山 口 県	22.6	5
三 重 県	21.3	10
奈 良 県	9.0	43
大 阪 府	8.2	44
神 奈 川 県	6.5	45
京 都 府	5.9	46
東 京 都	4.9	47



令和2年3月の三重県の高等学校卒業生（全日制、定時制）に占める就職者の割合は男が32.4%、女が21.3%で、男女とも全国平均より高く、全国順位は男が13位、女が10位となっています。

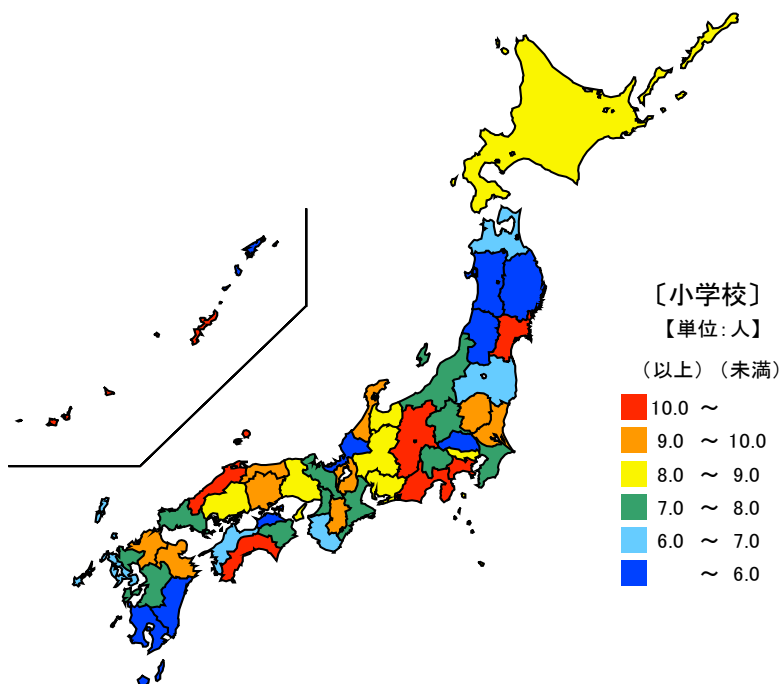
【資料出所】
文部科学省「学校基本調査」

● 不登校による長期欠席児童・生徒数(児童・生徒千人当たり)平成31/令和元年度

小学校(児童千人当たり)

単位:人

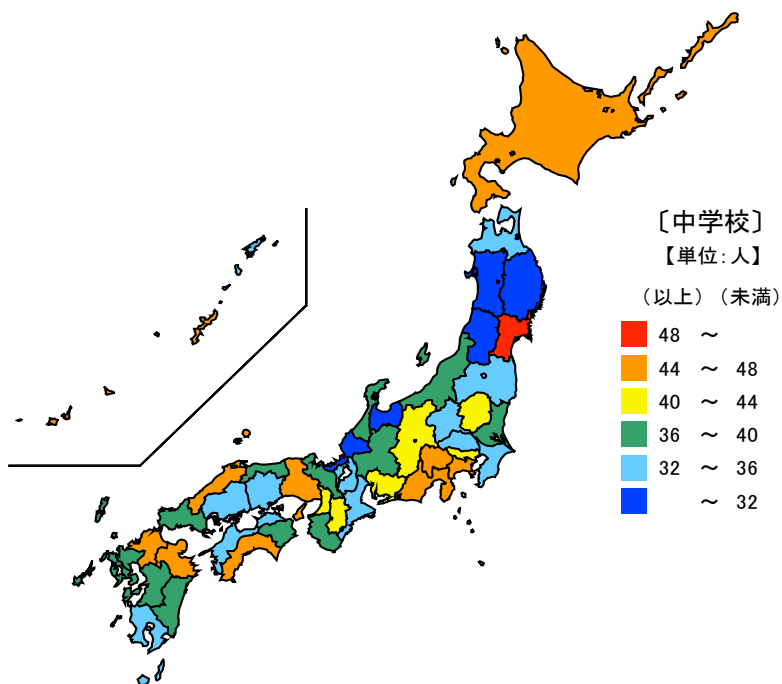
都道府県	値	順位
全 国	8.38	
島 根 県	14.51	1
沖 縄 県	12.43	2
長 野 県	11.13	3
静 岡 県	10.46	4
高 知 県	10.30	5
三 重 県	7.51	31
宮 崎 県	5.51	43
岩 手 県	5.50	44
福 井 県	5.50	45
山 形 県	5.34	46
鹿 児 島 県	5.22	47



中学校(生徒千人当たり)

単位:人

都道府県	値	順位
全 国	39.75	
宮 城 県	51.46	1
高 知 県	45.44	2
北 海 道	45.27	3
神 奈 川 県	45.08	4
静 岡 県	45.03	5
三 重 県	35.21	33
秋 田 県	31.90	43
山 形 県	31.32	44
富 山 県	31.06	45
岩 手 県	30.93	46
福 井 県	28.81	47



平成31/令和元年度の三重県の不登校による長期欠席児童・生徒数(児童・生徒千人当たり)は小学校が7.51人、中学校が35.21人で、全国順位は、小学校が31位、中学校が33位となっています。

【資料出所】

不登校による長期欠席児童・生徒数:文部科学省「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」

小学校児童数、中学校生徒数:文部科学省「学校基本調査」

【算出方法】

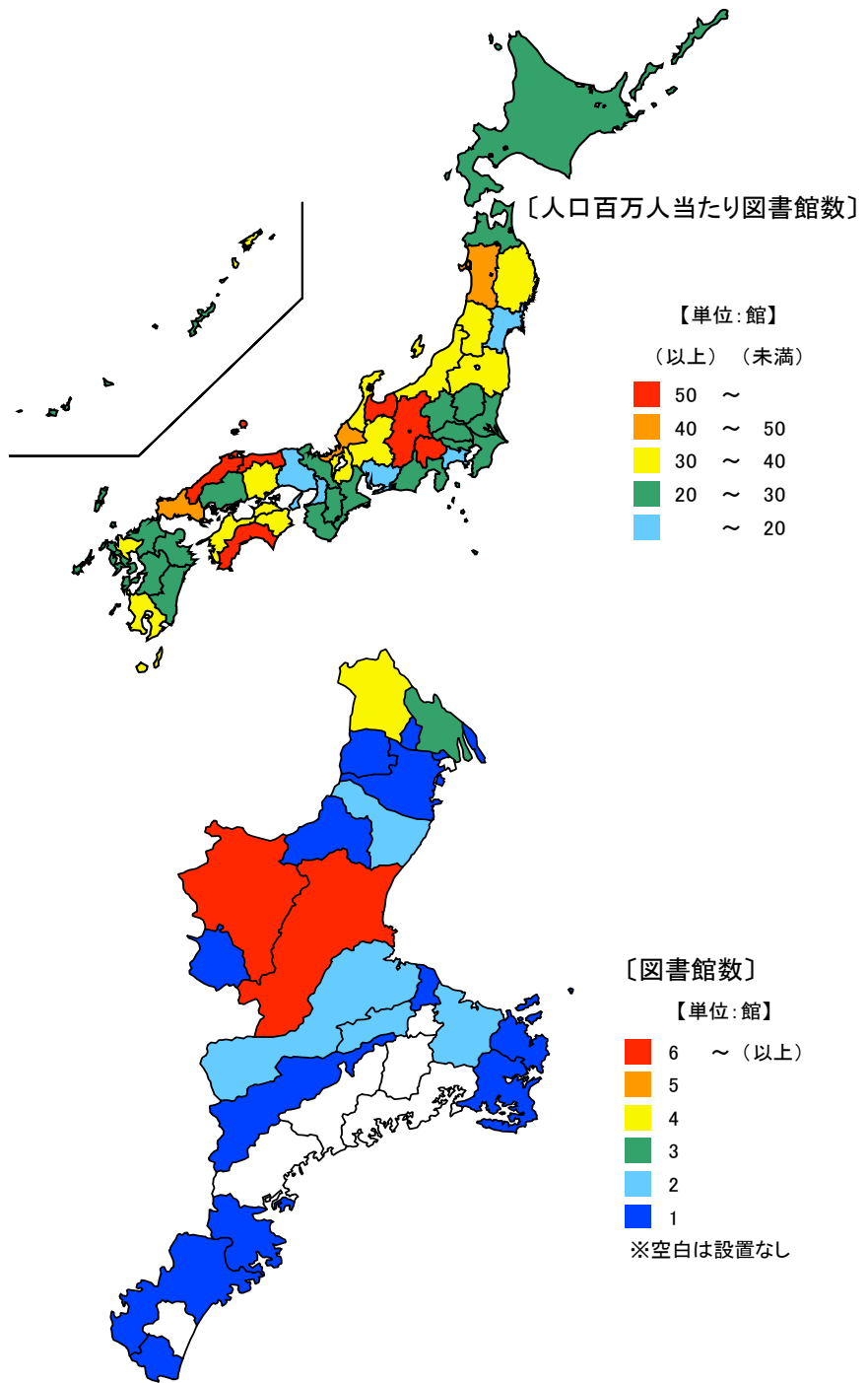
不登校による長期欠席児童・生徒数÷児童・生徒数×1,000

人口百万人当たり図書館数
単位：館

● 図書館数

平成30年10月1日

都道府県	値	順位
全 国	26.6	
山 梨 県	64.9	1
長 野 県	61.1	2
島 根 県	58.8	3
高 知 県	58.1	4
富 山 県	54.3	5
三 重 県	26.2	36
兵 庫 県	19.5	43
大 阪 府	16.7	44
宮 城 県	15.1	45
愛 知 県	13.0	46
神 奈 川 県	9.3	47



図書館数 単位：館

市 町	値	順位
津 市	12	1
伊 賀 市	6	2
いなべ市	4	3
桑 名 市	3	4
伊 勢 市	2	5
松 阪 市	2	5
鈴 鹿 市	2	5
多 気 町	2	5
四 日 市 市	1	9
名 張 市 市	1	9
尾 鷲 市 市	1	9
亀 山 市 市	1	9
鳥 羽 市 市	1	9
熊 野 市 市	1	9
志 摩 市 市	1	9
木 曾 岬 町	1	9
東 員 町	1	9
菰 野 町	1	9
朝 日 町	1	9
明 和 町	1	9
大 台 町	1	9
紀 宝 町	1	9
川 越 町	-	-
玉 城 町	-	-
度 会 町	-	-
大 紀 町	-	-
南 伊 勢 町	-	-
紀 北 町	-	-
御 浜 町	-	-
三 重 県	47	

平成30年10月1日現在の三重県の人口百万人当たりの図書館数は26.2館で、全国順位は36位となっています。

県内の図書館数は、津市が12館と最も多く、次に伊賀市が多く、6館あります。一方、図書館がない町が7町あります。

【資料出所】

文部科学省「社会教育調査」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」

【算出方法】

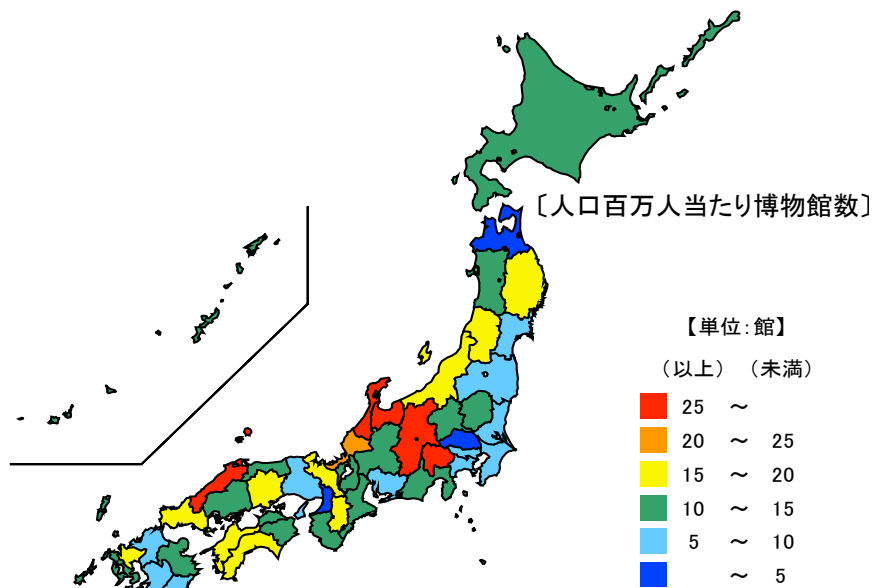
人口百万人当たり図書館数＝図書館数÷総人口×1,000,000

人口百万人当たり博物館数
単位：館

● 博物館数

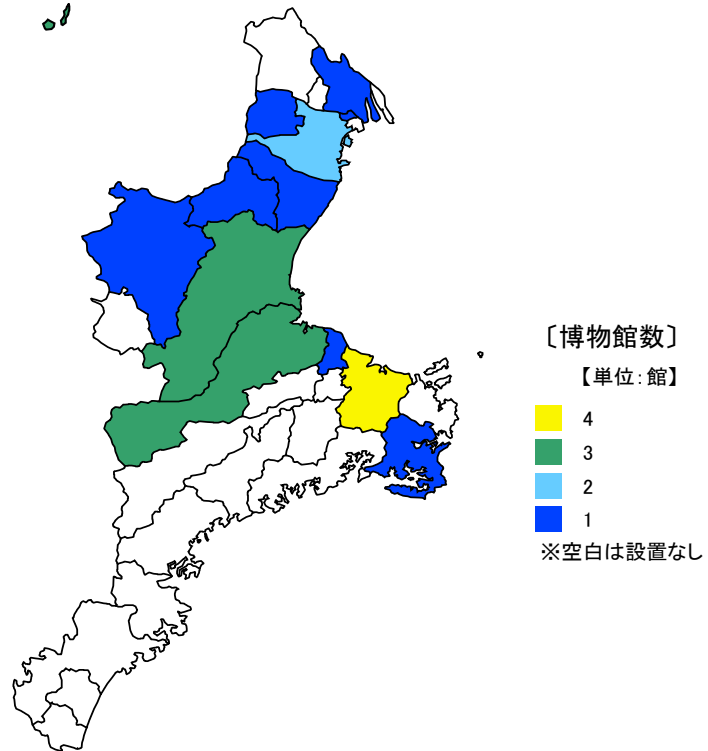
平成30年10月1日

都道府県	値	順位
全 国	10.2	
長 野 県	40.2	1
富 山 県	35.2	2
島 根 県	32.4	3
山 梨 県	31.8	4
石 川 県	26.2	5
三 重 県	11.2	27
神 奈 川 県	6.0	43
愛 知 県	5.6	44
大 阪 府	4.2	45
青 森 県	4.0	46
埼 玉 県	3.4	47



博物館数 単位：館

市 町	値	順位
伊 勢 市	4	1
津 市	3	2
松 阪 市	3	2
四 日 市 市	2	4
桑 名 市	1	5
鈴 鹿 市	1	5
亀 山 市	1	5
志 摩 市	1	5
伊 賀 市	1	5
菰 野 町	1	5
朝 日 町	1	5
明 和 町	1	5
名 張 市	-	-
尾 鷲 市	-	-
鳥 羽 市	-	-
熊 野 市	-	-
いなべ市	-	-
木 曽 岬 町	-	-
東 員 町	-	-
川 越 町	-	-
多 気 町	-	-
大 台 町	-	-
玉 城 町	-	-
度 会 町	-	-
大 紀 町	-	-
南 伊 勢 町	-	-
紀 北 町	-	-
御 浜 町	-	-
紀 宝 町	-	-
三 重 県	20	



平成30年10月1日現在の三重県の人口百万人当たりの博物館数は11.2館で、全国順位は27位となっています。

県内の博物館数は、伊勢市に4館、津市と松阪市が3館、四日市市が2館で、12市町に存在しています。一方、博物館がない市町が17市町あります。

【資料出所】

文部科学省「社会教育調査」
全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」

【算出方法】

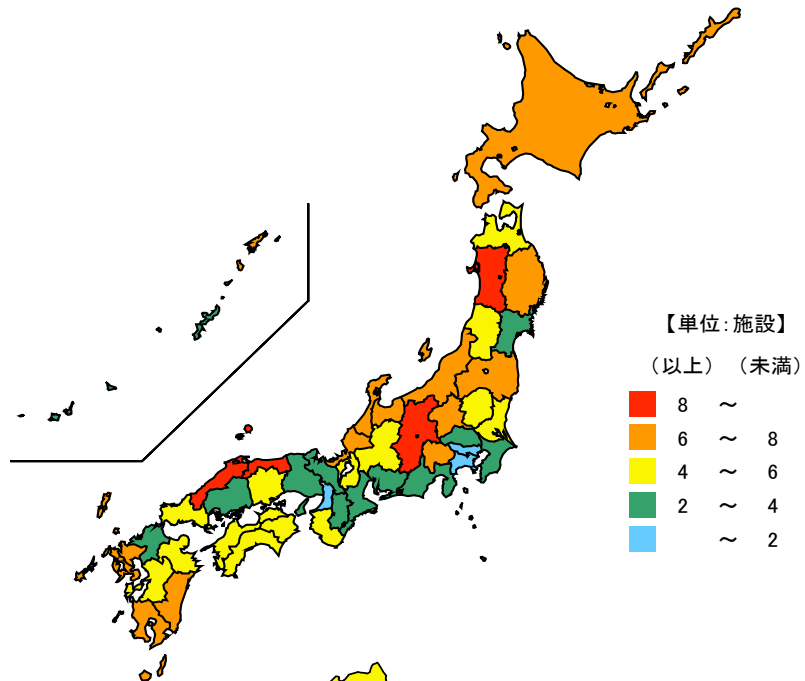
人口百万人当たり博物館数＝博物館数÷総人口×1,000,000

● 社会体育施設数(人口1万人当たり)

平成30年10月1日

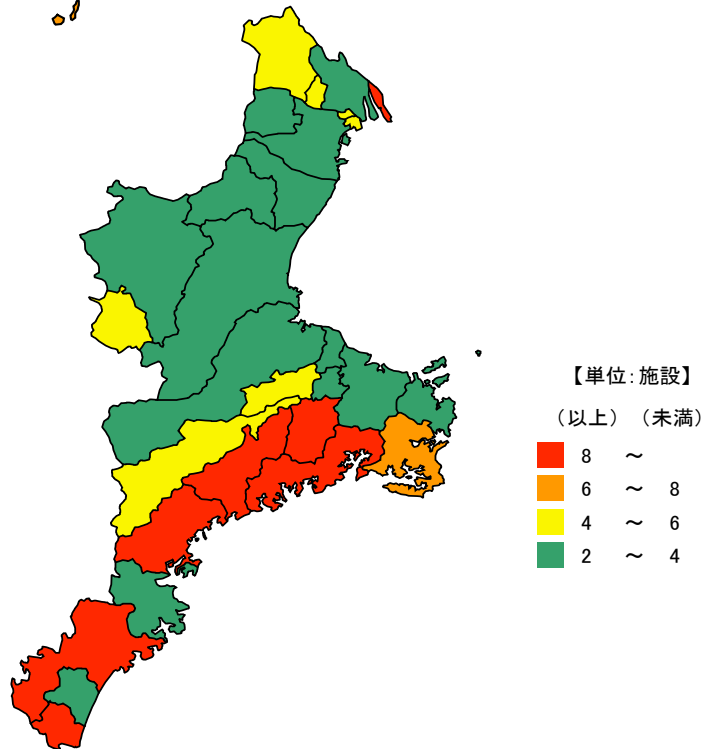
単位：施設

都道府県	値	順位
全 国	3.72	
鳥 取 県	9.61	1
長 野 県	9.59	2
秋 田 県	8.81	3
島 根 県	8.46	4
山 梨 県	7.58	5
三 重 県	3.66	36
埼 玉 県	2.25	43
兵 庫 県	2.12	44
神 奈 川 県	1.60	45
東 京 都	1.56	46
大 阪 府	1.34	47



単位：施設

市 町	値	順位
南伊勢町	15.41	1
度会町	13.71	2
木曾岬町	12.90	3
紀宝町	9.34	4
熊野市	9.11	5
紀北町	8.54	6
大紀町	8.52	7
志摩市	7.55	8
多気町	5.54	9
朝日町	5.50	10
川越町	5.38	11
名張市	5.19	12
いなべ市	5.07	13
東員町	4.73	14
大台町	4.40	15
亀山市	4.00	16
玉城町	3.92	17
菰野町	3.70	18
御浜町	3.61	19
尾鷲市	3.58	20
伊賀市	3.52	21
鳥羽市	3.28	22
伊勢市	3.21	23
松阪市	3.17	24
四日市市	3.15	25
津 市	3.07	26
桑名市	2.86	27
明和町	2.65	28
鈴鹿市	2.14	29



平成30年10月1日現在の三重県の人口1万人当たりの社会体育施設数は3.66施設で、全国順位は36位となっています。

県内では、南伊勢町、度会町、木曾岬町の順に多くなっています。一方、鈴鹿市、明和町、桑名市等は少なくなっています。

【資料出所】

文部科学省「社会教育調査」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

社会体育施設÷総人口×10,000